

外国語教育メディア学会関西支部中学高校授業研究部会  
英語の教え方研究会  
より良い英語教育を考える会  
共催

「第21回中学高校教員のための英語教育セミナー」

日時： 3月21日（土） 9:50～17:30

3月22日（日） 10:00～17:30

場所： キャンパスプラザ京都（JR京都駅・ビックカメラ前）

内容： テーマ「小学校英語教育に続いて中学高校の英語教育はどのように変わらなければならないか？」

21日（土） **4階第2講義室（22日は5階第1講義室）**

9:30 受付

9:50 開会の辞

西本有逸（京都教育大学）

9:55～11:35 シンポジウム：中学高校の英語教育の課題と展望

「小学校英語教育の動向」

西本有逸（京都教育大学）

「中学校英語教育の課題と展望」

杉本義美（京都外国語大学）

「高校英語教育の課題と展望」

鈴木寿一（京都外国語大学）

「小中高全体を通してのコメント」

阿野幸一（文教大学）

今、英語教育は大きな変革期にあります。世界共通語としての英語を小中高大を通してどのように教えていくのかが問われています。大所高所からの視点を持ちながらも、今回は中学高校の英語教育について考えます。小学校英語教育の教科化にともない、中学高校の英語教育も変わらざるをえません。4名のシンポジストが課題と展望（元気の出る話！）について語り合います。

11:35～13:00 昼食・展示

13:00～14:20 講演&ワークショップ1：CAN-DO リストからの授業作り

阿野幸一（文教大学）

それぞれの中学校と高等学校ごとに、CAN-DO リストを作成することが求められています。なぜ英語の授業にCAN-DO リストが必要なのか、そしてCAN-DO リストを作ることでどのように授業改善ができるのかを考えていきます。

14:40～16:00 講演&ワークショップ2：CAN-DO で教科書を活用する

阿野幸一（文教大学）

CAN-DO リストを作成はしたが、毎日の授業でそれが十分に活かされていない現状があります。その原因を考えるとともに、CAN-DO リストと毎日の授業で使う教科書をどのように関連づけたらいいかを、検定教科書を使いながら参加の先生方といっしょに考えてみます。

16:20～17:30 全体討議とQ&A

阿野幸一（文教大学）・杉本義美（京都外国語大学）  
鈴木寿一（京都外国語大学）・西本有逸（京都教育大学）

22日（日） **5階第1講義室**

9:40 受付

10:00～11:20 講演&ワークショップ3：生徒の学習意欲を引き出すために

阿野幸一（文教大学）

生徒を引きつける英語の授業を行うために、教師が毎日の授業の中でどんなことに気をつけなければならないかをテーマとします。毎日の授業で行っているペアの組み方や生徒への指示の出し方などについて、先生方の日常の授業を振り返ります。

11:20～12:40 昼食・展示

12:40～14:00 講演&ワークショップ4：日々の授業にひと工夫ー授業の指導場面から①

阿野幸一（文教大学）

毎日の授業場面を設定し、どのような指導方法を用いることで生徒が活動に取り組むかをワーク

ショップ形式で考えます。誤りへのフィードバック、答え合わせ、音読指導などを取り上げます。

#### 14:20~15:40 講演&ワークショップ5：日々の授業にひと工夫—授業の指導場面から②

阿野幸一（文教大学）

引き続き、授業の具体的な場面での指導について考えます。スピーチ指導や小テスト、語彙指導や文法指導などを取り上げる予定です。

#### 16:00~17:20 全体討議とQ&A

阿野幸一（文教大学）・杉本義美（京都外国語大学）

鈴木寿一（京都外国語大学）・西本有逸（京都教育大学）

#### 17:30 閉会

##### [ 参加費 ]

		事前申込の場合		当日参加の場合	
		1日のみ	2日間	1日のみ	2日間
①	LET 会員 注：年会費 6000 円を支払って、LET から 学会誌等を受け取っておられる方	1,000 円	1,500 円	1,500 円	2,500 円
②	英語の教え方研究会 より良い英語教育を考える会会員	1,500 円	2,500 円	2,000 円	3,500 円
③	① 以外の大学院生・学部生	1,500 円	2,500 円	2,000 円	3,500 円
④	① ② ③ 以外の方	3,000 円	5,000 円	3,500 円	6,000 円

##### [ 参加申込方法 ]

#### 1. 事前申し込み：3月9日（月）締切（郵便局当日受付印有効）

郵便局備え付けの振替用紙に必要事項をご記入の上、ご送金下さい。

なお、お送りいただきました参加費は理由の如何に関わらず返金いたしかねますので、ご了承下さい。

口座番号：00920-7-153267

加入者名：鈴木寿一

必要事項：振替用紙の通信欄に次の事項 1, 2, 3, 4 を必ずお書き下さい。

- 参加日：例1：3/21, 22（2日間ご参加の場合） 例2：3/21（1日のみご参加の場合）
- 送金内訳：例：参加費 1,500円、書籍代金 5,700円（書籍番号1, 2, 3）のように明記して下さい。
- 電子メールアドレス（お持ちでない方は電話番号またはFAX番号）
- 勤務校名または在籍校名： 教員の場合 ○○市立△△中学校、○○県立△△高等学校、○○大学  
学生の場合 ○○大学大学院△△研究科院生、○○大学△△学部

#### 2. 当日ご参加の場合：セミナー当日、受付にて当日参加費をお支払い下さい。

##### [ 会場までの交通機関 ]

京阪電車利用の場合：丹波橋で下車、近鉄電車に乗り換え、近鉄京都駅下車（所要時間約10分）、会場（講義室）まで徒歩約7分。

近鉄電車利用の場合：西大寺から急行で近鉄京都駅下車（所要時間約45分）、会場（講義室）まで徒歩約7分。

JR 利用の場合：京都駅下車、会場（講義室）まで徒歩約6分。

阪急電車利用の場合：梅田から特急で烏丸で下車（所要時間約40分）、京都市営地下鉄に乗り換え、京都駅下車（所要時間約5分）、会場（講義室）まで徒歩約7分。

##### [ 講師紹介 ]（五十音順）

#### 阿野 幸一（あの こういち） 文教大学国際学部国際理解学科教授。

大学では英語教職課程を中心に担当。専門は英語教育、応用言語学。2008年度から2012年度までNHKラジオ講座「基礎英語3」講師。2013年度から同「基礎英語2」の講師を務めている。早稲田大学教育学部英語英文学科卒業。早稲田大学大学院教育学研究科英語教育専攻修了。埼玉県立和光高等学校、埼玉県立伊奈学園総合高等学校、埼玉県立伊奈学園中学校と19年間公立高校と中学校で教鞭をとった後、茨城大学を経て現職。主な著書に、文部科学省高校検定教科書『All Aboard! Communication English I・II・III』（東京書籍）、『日々の英語授業にひと工夫』『英語授業ハンドブック<高校編>』（以上、大修館書店）、『英語発音指導マニュアル』（北星堂）、『阿野幸一のグラ

マーポイント』、『みんなの楽しい英文法―「スタンプ例文」でわかる英語の基本』、『すぐに使える英会話表現！フレーズ練習帳』、『ストーリーで学ぶ英文法の基礎』、『千夏の青春ストーリーで学ぶ 伝わる英会話 70 表現』(以上、NHK 出版)、『英文レターの書き方とマナー』(高橋書店)など。英語教育関係の雑誌連載に、「アノ先生ヒロ先生の日々の授業にひと工夫」(大修館『英語教育』2008-2010 年度)、「私の授業改善―小さなひと工夫から」(大修館『英語教育』2011 年度)、「コミュニケーションのための英文法指導」(日本英語検定協会『英語情報』2012 年度)、「お悩み解決！新人教師応援委員会」(大修館書『英語教育』2014 年度-)。NHK 教育テレビ「わくわく授業」に中学校の授業実践で出演した(2004 年 7 月)。

### **杉本義美(すぎもと よしみ) 京都外国語大学英米語学科教授**

京都教育大学英文学科卒業後、18 年間京都市立朱雀中学校英語科教員として勤務の後、5 年間の京都市教育委員会学校指導課指導主事、京都市総合教育センター指導室指導主事を経て、2005 年より京都外国語大学准教授、2011 年より教授。専門は英語教育学、教育評価、小学校英語と中学校英語の連携。勤務校では、学部の TEFL コース専門科目 Professional Development in TEFL、英語教育法、英語教育学ゼミなど、大学院博士前期課程で、授業観察分析、評価、修論ゼミなどを担当。京都外国語大学資格課程専門部会委員長。中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会外国語専門部会委員(第 3, 4 期)及び文部科学省教科用図書検定調査審議会専門委員(平成 18, 19 年度)、教育委員会研究指定校のアドバイザー等を務める。著書：『指導と評価の一体化を目指す英語授業の創造―「目標に準拠した評価」実践ハンドブック』(東京書籍)、『中学校英語指導と評価の実際』、『私の英語授業』(以上、大修館書店)、中学校用検定教科書 *New Horizon English Course*、『京都発！英語で道案内』(東京書籍)、監修書『中学校・読む力を伸ばす英文教材集』(京都府総合教育センター)ほか、英語教育に関する論文多数。

### **鈴木寿一(すずき じゅいち) 京都外国語大学英米語学科教授**

神戸市外国語大学英米学科卒業。公私立の中学・高校 4 校で 26 年間、本当に生徒のためになる英語授業を実証的に追及。1998 年京都教育大学助教授、2001 年同教授、2005 年より現職。勤務校では、学部と大学院博士前期・後期課程で英語、英語教育関係科目、研究指導を担当。学外では、文部科学省及び教育委員会研究指定校などのアドバイザーを務める。4 技能の指導法・4 技能に結びつけた文法及び語彙指導法・小中接続のための効果的な指導法の研究と教材開発、英語教師が自分で自分の授業を改善することを可能にする「英語授業自己診断テスト」の開発、現場からの要請による訪問授業改善指導などに取り組んでいる。主な著作：『英語音読指導ハンドブック』、『より良い英語授業を目指して』、『英語教育の基礎知識』、『英語科教育法ハンドブック』(以上、大修館書店)、『ことばの心理と学習』、『現代の言語研究』(以上、金星堂)、『新しい読みの指導』(三省堂)、高等学校検定教科書 *MAINSTREAM, NEW STREAM* シリーズ(増進堂)、*English Ice Break* シリーズ(監修)(スカイ出版)ほか。

### **西本有逸(にしもと ゆういち) 京都教育大学英文学科教授**

兵庫教育大学大学院学校教育学研究科修士課程修了。大阪府内の 3 つの国公立高等学校に計 14 年間勤務。2001 年京都教育大学助教授。2008 年より現職。専門は英語教育学、ヴィゴツキー・バフチン理論。英語科教育を認識論と存在論から捉え直している。リーディング論を中心とする認識論だけでなく、人間の存在に外国語教育がどのような役割を果たすのかを身体・言語・情動・人格を基軸に考究している。主な著作：『これからの英語学力評価のあり方』、『伝達意欲を高めるテストと評価』(以上、教育出版)、分担執筆：『英語リーディングの認知メカニズム』(くろしお出版)、『英語音読指導ハンドブック』、『より良い英語授業を目指して―教師の疑問と悩みにこたえる』(以上、大修館書店)、学術雑誌『ヴィゴツキー学』に論文を多数執筆。A Pedagogically Motivated Framework of Ontology in the Cultural-historical Theory: Emoting, Linguaging, and Authoring the World. A keynote address at the 10th International Vygotsky Conference in Moscow, 2009. A Unit of Dialogical Consciousness in Times of Globalization. A paper presentation at the 15<sup>th</sup> International Bakhtin Conference in Stockholm, 2014.ほか

## **[ 事前申込割引書籍リスト ]**

- ・書籍代金は参加費とともに振込用紙でご送金下さい。

- ・以下の書籍を特別価格でご購入いただけますのは今回のセミナーにご参加の方のみです。書籍のみの注文はお引き受けできません。表示価格は消費税込の価格です。
- ・以下の書籍以外でも、大修館書店発行の書籍はセミナー特別価格で入手できます。下記問い合わせ先へ、購入ご希望の書名と著者名を**2月28日(土)**までにお知らせください。2, 3日後にセミナー特別価格をお知らせいたしますので、書籍代金を参加費とともにお送り下さい。

問い合わせ先： 鈴木寿一 [j\\_suzuki@kufs.ac.jp](mailto:j_suzuki@kufs.ac.jp)

以下、2000年以降に出版されたものを中心に、出版年の古いものから新しいものへと順に並んでいます。一部欠番になっておりますが、絶版または改訂版が出版されたためです。

1. 斎藤栄二 (著) 『英語授業レベルアップの基礎』 2160円 → 1728円
2. 斎藤栄二 (著) 『英語授業成功への実践』 2160円 → 1728円
3. 斎藤栄二・鈴木寿一 (編著) 『より良い英語授業を目指して』 2916円 → 2333円
4. F・ジョンソン (著) 『コミュニケーションな英語授業のデザイン』 1944円 → 1556円
5. 高島英幸 (編著) 『英語のタスク活動と文法指導』 2700円 → 2160円
6. 高橋正夫 (著) 『実践的コミュニケーションの指導』 2160円 → 1728円
7. 萩野俊哉 (著) 『コミュニケーションのための英文法』 1944円 → 1556円
8. 金谷憲 (著) 『英語授業改善のための処方箋』 1944円 → 1556円
9. 松沢伸二 (著) 『英語教師のための新しい評価法』 2592円 → 2074円
10. 杉本 卓・朝尾幸次郎 (著) 『インターネットを活かした英語教育』 1944円 → 1556円
11. 静 哲人 (著) 『英語テスト作成の達人マニュアル』 2592円 → 2074円
12. 津田塾大学読解研究グループ (編) 『英文読解のプロセスと指導』 2808円 → 2247円
13. 石田秀雄 (著) 『英語冠詞講義』 1728円 → 1383円
14. 佐野正之 (著) 『アクション・リサーチのすすめ』 1944円 → 1556円
15. 岡 秀夫 (監修) 『オーラル・コミュニケーション・ハンドブック』 1944円 → 1556円
17. 望月正道ほか (著) 『英語語彙の指導マニュアル』 2376円 → 1901円
18. 金谷 憲ほか (著) 『英語力はどのように伸びてゆくか』 2052円 → 1642円
19. 瀧口 優 (著) 『苦手を好きに変える英語授業』 1836円 → 1469円
20. 清川英男ほか (著) 『英語教師のためのEXCEL活用法』 1944円 → 1556円
21. 吉田研作ほか (著) 『日本語を活かした英語授業のすすめ』 1836円 → 1469円
22. 田中武夫ほか (著) 『自己表現活動を取り入れた英語授業』 2376円 → 1901円
24. 三浦省五 (監修) 『英語教師のための教育データ分析入門』 1728円 → 1383円
25. 小池生夫 (編集主幹) 寺内正典他 (編著) 『第二言語習得研究の現在』 3024円 → 2420円
26. 白畑知彦 (編著) 『英語習得の「常識」「非常識」』 1836円 → 1469円
27. 岡秀夫・赤池秀代・酒井志延 (著) 『英語授業力強化マニュアル』 2376円 → 1901円
28. 佐野正之 (著) 『はじめてのアクション・リサーチ』 1728円 → 1383円
29. 高島英幸 (著) 『文法項目別・英語のタスク活動とタスク』 2592円 → 2074円
30. ゴルタン・ドルニエイ (著) ・米山朝二・関昭典 (訳) 『動機づけを高める英語指導戦略ー35』 2268円 → 1815円
31. 酒井邦秀・神田みなみ (編著) 『教室で読む英語 100万語ー多読授業のすすめ』 1620円 → 1296円
32. 西野春雄 (著) 『英語学習のための情報リテラシー』 1404円 → 1124円
33. 小寺茂明・吉田晴世 (編著) 『英語教育の基礎知識』 1728円 → 1383円
34. 山岡憲史 (著) 『英語の基本単語徹底活用クロスワード101』 1296円 → 1037円
35. 望月昭彦・山田登 (編著) 『私の英語授業』 3132円 → 2506円
36. 村野井仁 (著) 『第二言語習得研究から見た効果的な英語学習法・指導法』 1728円 → 1383円
37. 小池生夫 (編集主幹) 『第二言語習得研究の現在』 3024円 → 2420円
38. 大学英語教育学会学習ストラテジー研究会 (編著) 『英語教師のための「学習ストラテジー」ハンドブック』 1728円 → 1383円



39. 杉本義美(著) 『中学校英語授業指導と評価の実際―確かな学力をはぐくむ』  
1 2 9 6 円→1 0 3 7
40. 田中茂範・佐藤芳明・阿部一(著) 『英語感覚が身につく実践的指導：コアとチャンクの活用法』  
1 9 4 4 円→1 5 5 6 円
41. 門田修平・池村大一郎(編著) 『英語語彙指導ハンドブック』 2 7 0 0 円 → 2 1 6 0 円
43. 岸野英治(著) 『総合コミュニケーション英語文法』 3 8 8 8 円→3 1 1 1 円
44. 石川慎一郎(著) 『英語コーパスと言語教育』 2 8 0 8 円 → 2 2 4 7 円
45. 大井恭子(編著)、田畑光義・松井孝志(著) 『パラグラフ・ライティング指導入門』  
2 1 6 0 円→ 1 7 2 8 円
46. 萩野俊哉(著) 『英文法指導 Q&A』 1 9 4 4 円→1 5 5 6 円
47. 松村昌紀(著) 『英語教育を知る58の鍵』 1 9 4 4 円→1 5 5 6 円
48. 金谷憲(編著) 『教科書だけで大学入試は突破できる』 1 9 4 4 円→1 5 5 6 円
49. 和泉伸一(著) 『「フォーカス・オン・フォーム」を取り入れた新しい英語教育』  
2 3 7 6 円→1 9 0 1 円
50. 松本青也(編著) 『ネットで楽しく英語コミュニケーション』 2 1 6 0 円→ 1 7 2 8 円
51. 白畑知彦ほか(編著) 『英語教育用語事典』(改訂版) 2 7 0 0 円 → 2 1 6 0 円
52. 小池直巳・佐藤誠司(著) 『英語ネイティブ度判定テスト』 8 6 4 円→6 9 2 円
53. 今井邦彦(編) 『最新語用論入門 1 2 章』 1 9 4 4 円→1 5 5 6 円
54. 樋口忠彦ほか(編著) 『すぐれた英語授業実践』 2 3 7 6 円→1 9 0 1 円
55. 田中武夫・田中知聡(著) 『英語教師のための発問テクニック』 2 3 7 6 円→1 9 0 1 円
56. 金谷憲(編集代表) 『英語授業ハンドブック・中学校編』(DVD付) 3 8 8 8 円→3 1 1 1 円
57. アレン玉井光江(著) 『小学校英語の教育法 理論と実践』 2 3 7 6 円→1 9 0 1 円
58. 渡部伸一(編) 『「学び」の認知科学事典』 3 8 8 8 円→3 1 1 1 円
59. 小山内大(著) 『クイズ英語生活力検定 1』 8 2 1 円→6 5 7 円
60. 小山内大(著) 『クイズ英語生活力検定 2』 8 2 1 円→6 5 7 円
61. 崎村耕二(著) 『論理的な英語が書ける本』 2 5 9 2 円 → 2 0 7 4 円
62. 森住衛ほか(編) 『大学英語教育学大系第1巻・大学英語教育学』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
63. 木村博是ほか(編) 『大学英語教育学大系第10巻・リーディングとライティングの理論と実践』  
3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
64. 相澤一美・望月正道(編著) 『英語語彙指導の実際アイデア集』 2 5 9 2 円→2 0 7 4 円
65. 門田修平・野呂忠司・氏木道人(編著) 『英語リーディング指導ハンドブック』  
3 2 4 0 円→2 5 9 2 円
66. 高瀬敦子(著) 『英語多読・多聴指導マニュアル』 1 9 4 4 円→1 5 5 6 円
67. 望月昭彦(編著) 『改訂版・新学習指導要領にもとづく英語科教育法』 2 4 8 4 円→1 9 8 8 円
68. 小島英夫ほか(編) 『大学英語教育学大系第6巻・成長する英語学習者』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
69. 山岸信義ほか(編) 『大学英語教育学大系第11巻・英語授業デザイン』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
70. 岡田伸夫ほか(編) 『大学英語教育学大系第8巻・英語研究と英語教育』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
71. 塩沢 正ほか(編) 『大学英語教育学大系第3巻・英語教育と文化』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
72. 寺内 一ほか(編) 『大学英語教育学大系第4巻・21世紀のESP』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
73. 富田かおるほか(編) 『大学英語教育学大系第9巻・リスニングとスピーキングの理論と実践』  
3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
74. 石田雅近 j ほか(編) 『大学英語教育学大系第7巻・英語教師の成長』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
75. 濱岡美郎(著) 『英語教師のためのコンピュータ活用法』 1 9 4 4 円→1 5 5 6 円
76. 木村松雄ほか(編) 『大学英語教育学大系第2巻・大学教育政策』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
77. 佐野富士子ほか(編) 『大学英語教育学大系第5巻・第二言語習得』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
78. 見上晃ほか(編) 『大学英語教育学大系第12巻・英語教育におけるメディア利用』  
3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
79. 西田正ほか(編) 『大学英語教育学大系第13巻・テストと評価』 3 4 5 6 円→2 7 6 5 円
80. 磐崎弘貞(著) 『英語辞書をフル活用する7つの鉄則』 1 7 2 8 円 → 1 3 8 3 円

81. 三上明洋（著）『ワークシートを活用した実践アクション・リサーチ』 1404円→1124円  
82. 高島英幸（編著）『英文法導入のためのフォーカス・オン。フォーム』アプローチ』  
2376円 → 1901円

円

83. 白井恭弘（著）『英語教師のための第二言語習得論入門』 1296円→1037円  
84. 阿野幸一・太田洋（著）『日々の英語授業にひと工夫』 1944円→1556円  
85. 高橋一幸（著）『成長する英語教師—プロの英語教師の「初伝」から「奥伝」まで』  
2160円～1728円  
86. 金谷憲（編集代表）『英語授業ハンドブック・高校編』（DVD付） 4320円→3456円  
87. 染矢正一（著）『新版・教室英語表現辞典』 3888円→3111円  
88. 竹田明彦（著）『学校用語英語小事典』第4版 2592円 → 2074円  
89. 松村昌紀（著）『タスクを活用した英語授業のデザイン』 2592円 → 2074円  
90. 江利川春雄（編著）『協同学習を取り入れた英語授業のすすめ』 2160円→1728円  
91. 鈴木寿一・門田修平（編著）『英語音読指導ハンドブック』 3132円→2506円  
92. 投野由紀夫（編）『英語到達度指標 CEFR-J ガイドブック』（CD-ROM付）  
3456円→2765円  
93. 投野由紀夫・金子朝子・杉浦正利・和泉絵美（編著）『英語学習者コーパス活用ハンドブック』  
2376円→1901円  
94. 田中武夫・田中知聡（著）『英語教師のための文法指導デザイン』 2376円→1901円  
95. 山本雅代（編著）『バイリンガリズム入門』 2160円→1728円  
96. 赤野一郎・堀 正広・投野由起夫（編著）『英語教師のためのコーパス活用ガイド』  
2160円→1728円  
97. 門田修平・野呂忠司・氏木道人・長谷尚弥（編著）『英単語運用力判定ソフトを使った語彙指導』  
（CD-ROM付） 2268円→1815円  
98. 唐沢博・米田謙三（著）『英語デジタル教材作成・活用ガイド』 1944円→1556円